

あっちこっち 11.0.0

### 【解説】

「あっちこっち」はパネルに穴を開けるという形式になっていますが、36枚のパネルを全て消すパズルと考えて構いません。

6×6の正方形に列んでいる36枚のパネル全てに穴を開けてください。

各パネルには縦または横方向の矢印が付いています。縦か横いずれか1列に列んだ6枚が選択されて(赤枠で囲まれて)いて、選択された列びの方向と同じ向きの矢印が付いたパネルをクリックすると、パネルに穴が開きます。パネルに穴を開けると、穴を開けたパネルを支点にして選択範囲が縦横入れ替わります。

パネルに穴を開けるとポイントが貯まっていき、4ポイント以上貯まっていればパネルを移動する事ができます。パネルは選択範囲の方向に直角にずれるように移動して、はみ出た部分は反対側に戻ります。パネルを移動すると4ポイント消費します。

ゲームのルールは文章で書くと難解なので、実際にやってみて馴れてください。穴を開ける事のできるパネルの矢印は赤く表示されます。パネルを移動できる場合には周辺の矢印が緑で表示されます。これを目安にクリックしていけば動きは掴めると思います。

バージョン1.1から手詰まり判定方法が変わり、終盤での無駄な操作をしなくて良くなりました。「先読み判定」のチェックを外せばバージョン1.0と同じになります。

全てのパネルに穴が開くと、パネルは消えて背景の絵が完全に見えるようになります。

背景の絵は外部のファイルから読み込む事ができます。使用可能なファイル形式は環境に依存します。

ゲームをクリアした時に表示される背景の絵がプレビュー等で見えてしまうのを防ぐために、画像を混ぜて一目で判別出来ないようにした専用のファイルを使用しますが、一般の画像ファイルをそのまま使用する事も可能です。

「あっちこっち」の本質的なルールは、もりすけさん作の「ドレカラ」と全く同じですが、表現を少し変えています。

オリジナルの「ドレカラ」はPC-98/DOS版で、背景の絵を外部ファイルから読み込めるようになっていました。後にWindows3.1版やMac版も作られたのですが、Mac版のみ背景の絵は固定で外部ファイルからの読み込み機能が付いていませんでした。Mac版でも背景の読み込み機能が有ればと思ったのですが、もりすけさんはその後開発を中断されていて、バージョンアップ等の見込みが薄いそうなので、リメイク版として作らせて頂きました。

### 【動作環境】

使用するOSによって複数の版があります。動作環境や版毎の制限事項については、別に添付している「動作環境について」というドキュメントを参照してください。

### 【インストール】

「あっちこっち」は特にインストール作業を必要とはしません。どこからでも起動できるので適当な場所に置いておいてください。不要になった場合も単にファイルを削除するだけで構いません。

起動すると初期設定フォルダに「あっちこっちの設定」というファイルを作ります。

背景画像ファイルを使用する場合は、「あっちこっち」の本体と同じフォルダ内に“picts”という名前のサブフォルダを作って、その中にファイルを入れてください。

### 【配布条件】

「あっちこっち」は、Freeware です。複製・配布は自由ですが、内容の変更等は出来ません。その他、一般的な Freeware のルールに従って下さい。

なお、配付に関しては自由に行って構いません。ネットワークへのアップロードやCD-ROMへの掲載等、どのような媒体に転載する場合でも、作者の承諾は不要です。

### 【バージョン履歴】

2012.11.27 11.0.0

内部処理の改善

細かな動作の調整

2012.05.22 10.0.1

画像変換処理の修正

2012.04.23 10.0.0

Real Studio 2011に移行

背景ファイル関連の仕様変更

2012.04.14 1.1.1

効果音の変更

内部処理の調整

2005.07.09 1.1.0

背景ファイル仕様の確定

手詰まり判定の改善

最初から手詰まりになる件の修正

細かな動作の調整

内部処理の調整

2005.06.07 1.0.0

初版

2012.11.27 竹内 (Macの変人) 喜代志